

## 臨床研究に関する情報公開について

大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学では、新生児の免疫機構を研究するため、以下の研究課題を進めており、臍帯血を用いた新生児の免疫反応の比較対象として、健常成人の方の血液を必要としています。

利用する情報からは、お名前、住所、ID番号など、被験者の方を直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。ご自身が、過去の診療データや保管している試料を研究に使用してほしくないと思われる場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。

研究課題名：	臍帯血を用いた新生児の免疫機構の解明
所属（診療科等）：	医学研究科発達小児医学（小児科）
研究責任者（職名）	徳原 大介（講師）
研究期間：	倫理委員会承認後～2022年3月31日
研究内容：	<p>●対象となるボランティア</p> <p>20歳上40歳未満の方（健常人）とします。ただし、妊娠している方、1ヶ月以内に感染症に罹患した方、BMI30以上の肥満の方、重度の免疫疾患のある方、体調不良の方、その他担当医師が不適切と判断した方は除きます。</p> <p>●利用する情報/試料</p> <p>ボランティアの方への採血前の問診から、ボランティアの方の背景情報（年齢、性別、感染症の罹患歴）を収集します。</p> <p>30mLの血液を採取します。</p> <p>●研究方法</p> <p>健常ボランティアの方から30mLの採血を行います。採血後、樹状細胞や単球、T細胞などの免疫担当細胞を取り出し、様々な物質（ノロウイルス蛋白など）を反応させ、産生されたサイトカインや細胞表面分子の発現を測定します。結果は臍帯血から得られたデータと比較し、臍帯血の免疫反応の特徴を明らかにし、新生児や乳児のワクチンやアレルギー予防薬開発の基礎データとします。</p>

	<p>●謝礼</p> <p>本研究参加に対する謝礼はありません。</p>
問い合わせ先：	<p>研究責任者：徳原 大介</p> <p>臨床研究機関名：大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学</p> <p>住所：〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町 1-4-3</p> <p>電話：06-6645-3816</p>